



2014年8月7日

各 位

会 社 名 第 一 三 共 株 式 会 社  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 中 山 讓 治  
(コード番号 4568 東証第1部)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 コ ー ポ レ ー ト コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 部 長 石 田 憲 昭  
TEL 報 道 関 係 者 の 皆 様 03-6225-1126  
株 式 市 場 関 係 者 の 皆 様 03-6225-1125

**Charleston Laboratories 社との制吐剤配合麻薬性鎮痛剤に関する  
開発販売契約締結のお知らせ**

第一三共株式会社（本社：東京都中央区、以下「当社」）とCharleston Laboratories Inc.（所在地：米国フロリダ州ジュピター）の子会社であるLOCL Pharma Inc. は、制吐剤配合麻薬性鎮痛剤CL-108について、今後の開発と米国での商業化に関して戦略的な提携を行なうことといたしましたのでお知らせいたします。

CL-108は、ヒドロコドン7.5mg、アセトアミノフェン325mg、プロメタジン12.5mgの配合錠であり、中等度から重度の急性疼痛ならびにオピオイド誘発性悪心・嘔吐の低減を目指し、現在第3相臨床試験段階にあります。

本提携により、当社は、本剤の米国における独占的な商業化に関する権利を獲得します。また、当社は、契約一時金として1億米ドル、今後短期間に発生するマイルストーンとして1億米ドル、申請と承認に関連したマイルストーンとして最大4.5億米ドルを支払います。さらに、グロスマージンにその変動に相応させて予め設定した二桁台の比率を乗じた額を支払います。Charlestonは、本剤の製品供給に責任を持ち、米国におけるコ・プロモーションの権利を有します。

ヒドロコドンは、米国で年間1億3千万件以上処方されている疼痛治療剤ですが、その約30%でオピオイド誘発性の悪心、15%で嘔吐がみられます。CL-108は、こうした患者さんの副作用の負担軽減に貢献していけるものと考えています。

なお、本件に関する業績への影響は改めてお知らせします。

以 上

(ご参考)

< Charleston Laboratories Inc. の概要 >

1. 社長 : Paul Bosse
2. 所在地 : 米国フロリダ州ジュピター
3. 設立 : 2007年
- 4 事業内容 : 疼痛領域製品、特にオピオイド鎮痛薬等による副作用の負担軽減を目指す製品の  
研究開発
5. Webサイト : <http://charlestonlabs.com/>